



1999 年度冒険プロジェクト
未来への知恵めぐり
Project "Exploration for Wisdom"



ワールドスクールネットワーク

ワールドスクールネットワーク
1999年度冒険プロジェクト
「日本発：未来への知恵めぐり」
Project "Exploration for Wisdom"

プロジェクト概要

世界各地の教室や青少年団体をネットワークでむすんで、地球的な視野での環境教育プログラムを提供している「ワールドスクールネットワーク」(三重野康実行委員長、参加団体数50)は、1999年度の冒険プロジェクトとして、日本に滞在している米国人留学生を「環境特派員」として日本縦断の旅に派遣し、地域に残る自然との共生の工夫を「未来への知恵」として、世界に発信します。

自然との調和をどのように日本社会が受け継ぎ発展させてきたかを出発点として、世界の子供らが環境問題をともに考え学ぶのがねらいです。

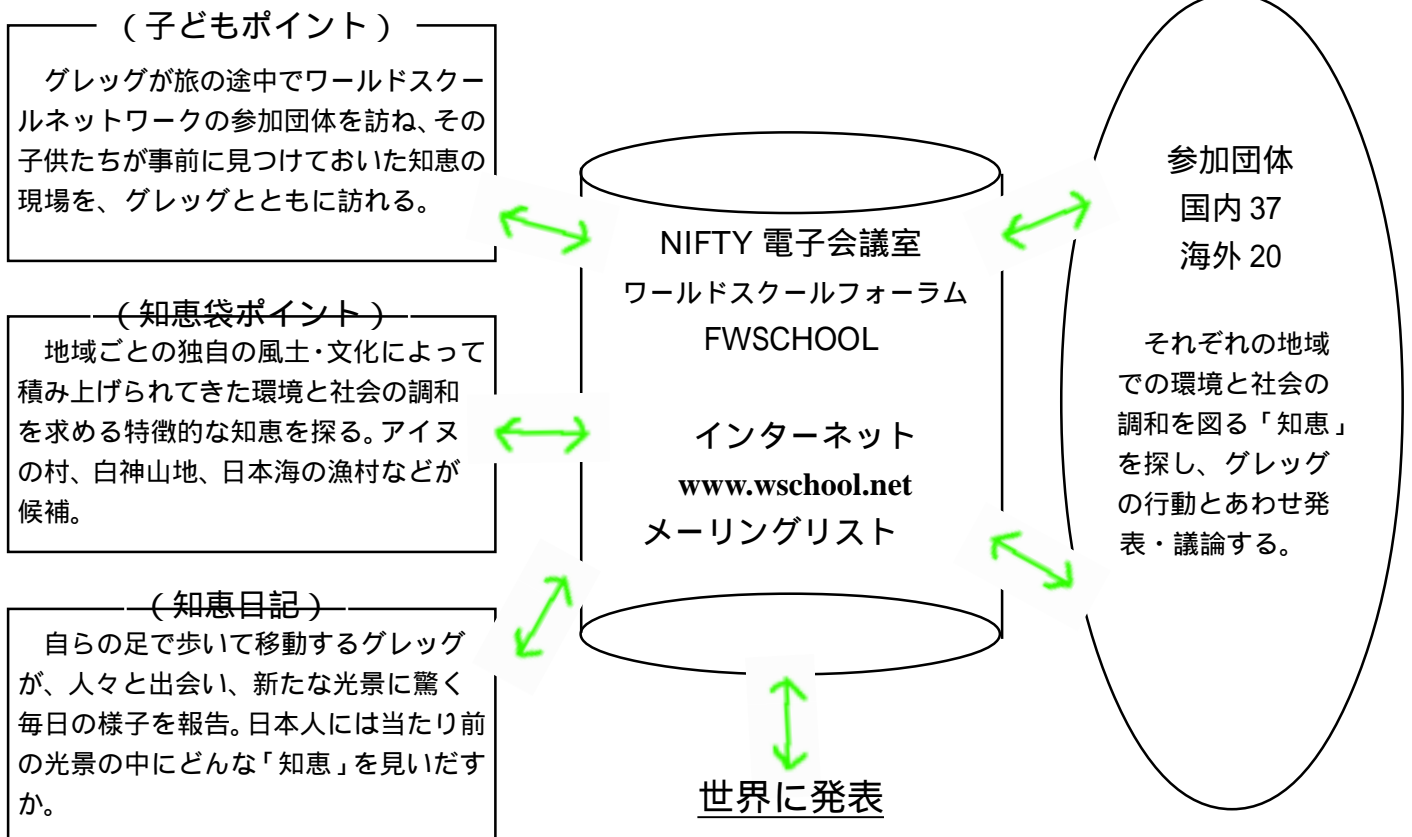


冒険者

特派員となるのは、東京学芸大学大学院学校教育専攻中のグレッグ・マイケル(25歳)。9月半ばに北海道・知床半島を出発し、徒歩で毎日20キロ前後を歩きながら移動し、テント生活を続け、1月末には東京・日本橋に到着する予定。関東以西は、来年度に踏破する計画です。

報告は、携帯パソコンからの電子メールで、毎日行われます。

プロジェクトの構造



知恵めぐりルート図

通過予定のポイントとテーマの一覧

(下線が「子どもポイント」
他は知恵袋ポイント)

北海道小清水町：土の再生
北海道平取町：アイヌの文化
北海道札幌市地球を守り隊：自然との共生

秋田県藤里町：白神山地 - 世界遺産
秋田県男鹿市：ハタハタ禁漁

山形県朝日町：森の恵み
山形県大江町左沢小学校：水
山形県長井市豊田小学校：ゴミ循環システム
山形県小国町：山村に伝わる食文化
山形県小国町北部小学校：アワやヒエを使った
未来食

新潟県栃尾市栃尾東小学校：平和

栃木県宇都宮市「森のポプリ」：ゴミ
栃木県宇都宮市「環境ネットワーク栃木」：水
栃木県河内町岡本北小学校：食べ物の知恵

埼玉県川口市「子ども自然クラブ」：見沼田んぼ

東京都豊島区立教小学校：野鳥と人間
東京都渋谷区東京国際学園：都会の中の自然
東京都台東区台東小学校：地域の知恵

2001年1月半ば ゴール！！

沖縄

1999年9月中旬出発
北海道・宇登呂

2000年1月中旬ゴール
東京・日本橋

2000年9月半ば再スタート
東京・日本橋



参加団体が行った水調べの様子。
グレッグからのメッセージに触発
されて世界各地で地域の環境に目
を向けた取り組みが始まります。

地球を包む学びの場

ワールドスクールネットワーク（WSN）は、世界各地の教室や地域、家庭を結んで、地球的視野での環境教育を実践する国際民間団体です。

子どもたちは、「水」や「ゴミ」「生き物」などをキーワードに、それぞれの地域を見つめるプロジェクトを展開し、その実体験から得た成果をインターネットで世界の仲間と共有し、さらに深めます。「ある一日」に世界中で一斉にゴミ箱の中を調べる共同プロジェクトなども行います。いっしょに行動し、考え、話し合う中で、地域と地球がつながっていることを肌で感じとるのです。

国内の参加団体は、ニフティの電子会議室「ワールドスクールフォーラム」を主な意見交換の舞台とし、世界中の仲間とは、インターネットの電子メールやウェブサイトで交流します。

1999年度の参加団体は、国内37、海外20の計57。水、ゴミ、生物、食べ物、そして平和の5つのテーマ別共同学習を通年で展開し、みんなの興味を引き付ける「冒険プロジェクト」として、秋から冬にかけて、日本を舞台に「未来への知恵めぐり」を展開します。

ボランティアが支える WSN

ワールドスクールネットワークは、主役である子どもたちを、ボランティアが支えています。具体的なプロジェクト作りには、米国、フランス、コロンビアなどの教師らが、日本の教育関係者らと協力してあたっています。言葉の壁を乗り越えるための翻訳ボランティアや、水、生物などの専門家からなる「博士チーム」がそれをサポートします。日々の運営面、財政面でも多数の個人ボランティアが参加し、それをさらに心ある企業や団体が支えるユニークな存在です。日本の文部省、郵政省、環境庁、林野庁も後援しています。

1993年に発足した当初は、米国・ミネアポリスに本拠を置くワールドスクールの一部でした。インターネットが盛んになる以前から、北極海横断の冒険プロジェクトなどを積極的に教育現場に持ち込む活動をしました。96年からは、ミクロネシア連邦の孤島での冒険プロジェクトを実施するなど、その本部機能を日本が肩代わりするようになり、99年度からは「ワールドスクールジャパン」を「ワールドスクールネットワーク」と改め、世界的な活動の中核となっています。

現在の委員長は、三重野康元日銀総裁。環境庁長官を務めた広中和歌子参議院議員らが顧問となり、一線の学者、環境教育家、ビジネスマンらで作る運営委員会が、活動基盤を支えています。



ワールドスクールウォレアイ

ミクロネシア連邦ヤップ州のウォレアイ環礁は人口600人余り、州都から月2回軽飛行機が来るだけの絶海の孤島。ヤップ州教育庁は人工衛星経由のネットワーク教育を準備中。97、98の両年度、日本からのスタッフが機器を携えて数ヶ月に渡って滞在し、地元小中学生らを世界の仲間とつないだ冒険プロジェクトを実施した。

自然環境に包まれた現地の暮らしぶりは、日本やアメリカの子どもに大きな衝撃を与えた。

ワールドスクールネットワーク 事務局

住所：〒103-0023 東京都中央区日本橋本町2-5-2 竹内ビル2階

TEL：03-3244-6540 / FAX：03-5205-2137

e-mail：info@wschool.net URL：http://www.wschool.net/